

令和7年度農作業事故ゼロ推進研修会及び日本型直接支払制度の活動中における事故防止研修会 開催要領

1 目的

農業機械の大型化・高性能化が進む一方、全国では毎年約200件の農作業死亡事故が発生しており、その主な要因はトラクターやコンバイン等での農業機械作業に係る事故となっている。

そこで、農作業事故減少に向け、より安全な農作業に取り組めるよう、水稻の作業が始まる前に農作業安全の重要性と地域の取組について再認識するとともに、農業機械に係る情報について理解を深め、事故防止を図ることを目的とする。

2 主催

千葉県、千葉県農業機械士協議会、千葉県多面的機能推進協議会、千葉県農業協同組合中央会

3 後援（予定）

全国農業協同組合連合会千葉県本部、JAグループ千葉営農事業推進協議会、千葉県農業機械商業協同組合、全国共済農業協同組合連合会千葉県本部

4 開催方法

(1) オンライン開催：千葉県公式YouTubeチャンネルによる配信

(公開期間：令和8年2月13日～3月6日)

(公開範囲：参加申込者限定とし、閲覧URLを送付する)

(2) 地域開催：DVD媒体を活用し、農業事務所単位で開催

※開催日程は調整後、再度通知予定

5 研修内容

(1) 「最新の統計データや事故事例に基づく今後の農作業安全の方向性」

農研機構農業機械研究部門安全検査部 志藤博克氏

(2) 「全国で実施した熱中症現地実態調査結果」

(一社) 日本農業機械化協会 東城清秀氏

(3) 「GAP手法による農作業安全～GAPを活用して農場の安全性向上～」

株式会社つくば分析センター営業部 徳留康幸氏

(4) 「イオニアグリ創造（株）におけるGAP実践農場の事例紹介」

イオニアグリ創造株式会社総務部品質管理 原田祥之氏

6 参集範囲

農業者、千葉県農業機械士協議会員、多面的機能支払交付金活動組織、中山間地域等直接支払交付金の協定締結集落、各市町村、各農業協同組合、公益社団法人千葉県園芸協会、千葉県農業協同組合中央会、全国農業協同組合連合会千葉県本部、千葉県農業機械商業協同組合、一般社団法人千葉県農業会議、千葉県（各農業事務所、農業大学校、農林水産政策課、担い手支援課、農地・農村振興課、環境農業推進課、耕地課、畜産課、生産振興課）

7 参加方法

別紙様式にて指定された期日までに以下のとおり申し込みを行う。

（1） 申し込み窓口

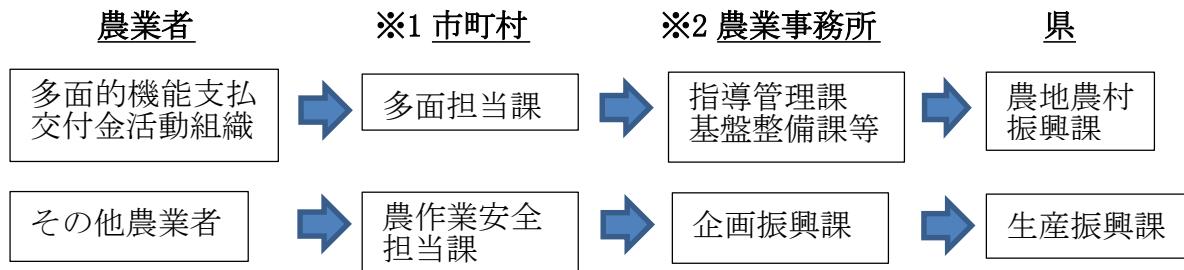
・多面的機能支払交付金活動組織の場合

各市町村の多面的機能支払交付金担当者宛てとし、各農業事務所多面的機能支払交付金担当を通して、農地・農振興課にて取りまとめをする。

・その他関係団体及び農業者等の場合

各市町村の農作業安全対策関係担当者宛てとし、各農業事務所企画振興課（農作業安全対策関係担当）を通して、生産振興課にて取りまとめをする。

(2) 申し込みの流れ



※ 1 市町村段階でのお願い

- ① 各窓口にて取りまとめた参加者について、各担当課と連携し、重複した参加者がいないか確認をする。
- ② ユーチューブでの視聴を希望する参加者のメールアドレスについて、メール送信が問題なく行えるかをテスト送信にて確認の上、申込者一覧表(様式1、2)を作成し、各農業事務所に電子データで報告する。

※2 農業事務所段階でのお願い

- ① 各市町村担当課から提出された参加者について、農業事務所内各担当課と連携し、重複した参加者がいないか最終確認をする。
- ② 事務所でのユーチューブ視聴希望者等を加え、申し込みのあったメールにテスト送信し問題がないことを最終確認後、農業事務所でまとめた申込者一覧表（様式1、2）を作成し、各担当課に電子データで報告する。

（3）申し込み後の流れ

オンライン閲覧希望者及び地域開催への希望者について、生産振興課から農業事務所を経由し、市町村にURLと開催日時等について事前に情報提供する。

市町村は、参加者に URL と地域視聴会の開催日時について連絡する。